



未来への一步

～Let's create the future together～

第090号

はりゴン

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1

TEL (0791) 66-0091 U R L <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>

FAX (0791) 66-0092 E-mail harima-sn@hyogo-c.ed.jp

第5回販売実習～就業技術科第1学年～

12月10日(火)と11日(水)の2日間、たつの市役所多目的ホールにて就業技術科1年生が販売実習を実施しました。製作実習で製作している「生産(木工)・工芸(陶工)・園芸・環境(皮革)」の4コースの商品を販売しました。保護者の方々をはじめ、地域の皆様、生徒の出身中学校の先生や後輩など大勢お越しくださいました。

生徒たちは、初めての販売実習で、かなり緊張した面持ちでしたが、また来店したいと思っていただけるように、係の仕事を中心にできることを一生懸命頑張りました。慣れてくると、自分からお客様に声をかけ商品説明をしたり、お困りのお客様に気付いて手伝いをするのができたりと、短い時間の中でも生徒たちの成長を感じることができました。

いつも販売実習を楽しみにしてくださっているお客様からの温かいお言葉は、生徒たちの自信になりました。ご来店いただき本当にありがとうございました。

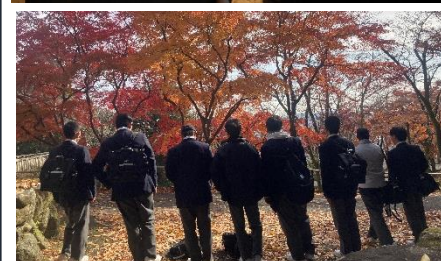


第2学年野外活動

12月13日(金)、たつの市の地場産業の1つであるそうめんについての歴史や製造工程を学ぶために、揖保乃糸資料館「そうめんの里」を訪れました。その後「龍野城下町」を班別で散策しました。

野外活動に先立って、LHRの時間を使い観光スポットの情報を収集し、ワークシートに整理して皆で情報を共有しました。また、地図を見ながら散策ルートを決出し、タイムテーブルを準備しました。そのかいがあり、皆で計画的に移動ができたので、おいしい食事や買い物、美しい景観を堪能することができました。喜びや感動をたくさん分かち合えたと思います。

一方で最後のバス内集合時間を守れなかったなど、いくつか反省点がありました。誰かが問題点に気付けば、それをしっかり声に出し、班員全員で注意し合うことの重要性を再確認できました。半年後の修学旅行が学校生活で最高の思い出になるようにチームワークを深め、学科の枠を超えた友情を作り上げたいです。



寄宿舎祭

12月18日(水)に寄宿舎祭を行いました。

第一部の食事会では、いつもと違ったクリスマスメニューを舎生、職員、スクール体験の学生さん々と楽しく会話をしながらいただきました。食事の途中に栄養教諭、調理員さんへのお礼や、写真を使ったルーレットでのビンゴゲームをして楽しみました。

第二部の出し物には、たつの市長、たつの市議会議員、衆議院議員秘書、県議会議員、たつの市議会議員、同窓会会長、中垣内自治会長、愛心園園長、就労移行支援ハンズ姫路の来賓の方々にも参加していただき、お一人お一人から温かいお言葉をいただきました。男子棟はジェスチャーゲームをして、会場の方々に答えていただきました。難しいお題もありましたが、ヒントを出しながら楽しむことができました。女子棟は『金の斧、銀の斧』の劇をしました。衣装にも凝り、ダンスも踊り、お笑いネタも挟みながら、とても楽しい劇になりました。観客の方々からも大きな拍手をいただきました。最後にサンタとトナカイも登場し、クリスマスプレゼントを受け取りました。思い出に残る寄宿舎祭になりました。



兵庫県庁へ

表敬訪問



12月19日(木)、兵庫県庁へ全国大会の結果報告のため、表敬訪問に行きました。生徒たちは様々な質問に対しても、落ち着いて受け答えしている様子が印象的で、学校や競技中とはまた違った姿を見ることができました。大会も終わり、今生徒たちは改めてそれぞれに新しい目標や課題を見出し、取り組み始めているところです。これからは競技面だけではなく、生活の色々な場面において今回の貴重な経験を活かしていってほしいです。また、この経験が後輩たちに受け継がれ、今後更なる発展につながれば嬉しく思います。たくさんの方々に応援していただき、温かく見守り支えていただいたおかげで無事に大会を終えることができました。本当にありがとうございました。

Café はりまオープン

1月15日(水)、就業技術科の生徒が今年度最後のCaféはりまをオープンしました。最初は緊張して「いらっしゃいませ」の声も小さかったけれど、少しずつ慣れて、大きな声が出せるようになりました。チラシ配りでは、自分から何と声をかけたらいいのか、どのようにチラシを渡したら受け取ってもらえるのかを考えながら、全部のチラシを渡すことができた時は、達成感を感じることができました。時々強風が吹いて、道具などが飛ばされそうになった時には、お互い声をかけ合いながら何とか凌ぐことができたのも良い思い出になりました。ご来店された地域のお客様に「寒いね、頑張っているね。」と声をかけていただきあたたかい気持ちになりました。本当にありがとうございました。

